

市民大会 少年部Ⅲ部 競技規則

Ⅲ部について、基本的には日本サッカー協会『2023/2024 競技規則』を適用するが、一部については変更します。以下Ⅲ部適用ルールを記載します。

1 競技場

タテ 30m～35m ヨコ 20m～25m ペナルティーマーク 6m
ペナルティーエリア 左右ゴールポストより R3mの1/4円を取り、直線で結ぶ
センターサークル R2.5m 選手交替エリア A1 側センターラインを中心に両側1.5m

2 競技者の数

- ・ 1チーム5人で行う。
- ・ 5人のうち1人はゴールキーパー（ユニフォームの色を変える。）
- ・ 交代は交代ゾーンから、競技中でも自由に行うことができる。(再出場可)ただし、退く競技者が完全に出てから、交代競技者が入る。
- ・ ゴールキーパーの交代はアウトオブプレー中に限られ、審判に交代を通告して行う。
- ・ 試合毎に登録した人数の範囲内で出入りは自由とする（再出場可）

3 ボール

- ・ 検定4号球（0.6Mpa）を使用する。（ただし、軽量球は現状不可とする）

4 ゴール

- ・ ハンドボール用ゴールに準じた物を使う。

5 用具

- ・ すねあては必ず着用すること。

6 審判

- ・ 審判は2名。両サイドタッチラインに審判を配置し主。副を決め担当する。
- ・ 両審判は、共に笛を吹き判定するが、主審の判定を最終的なものとする。
- ・ **担当試合開始 10分前に本部に集合し、事前打合せを行う**
 - ※ベンチ入りスタッフが兼任し打合せに参加できない場合は事前に大会本部へ報告すること
- ・ 審判員は審判服一式を着用すること
- ・ **決勝、三位決定戦の審判員は本部2名より充当予定（協力をお願いする場合あり）**

7 競技時間

- ・ **10分（前半） - 5分（ハーフタイム） - 10分（後半）**

8 出場資格喪失

- ・ 今大会中退場処分を受けた選手、警告累積2回の選手は、次の1試合出場停止。

退場者が出た場合、その試合での出場選手の補充は認めない。

9 反則

- ・ 反則のあった場所からフリーキックが与えられる。相手競技者はボールから3m以上離れる。

10 ペナルティーキック

- ・ ペナルティーエリア内で守備側競技者が反則をした場合、ペナルティーライン上がペナルティーマークとなる。
- ・ キッカー以外はペナルティーエリアから出るとともに、その他ゴールキーパーを除く全ての選手はボールより後方でかつ3m以上離れなければならない。

11 ゴールキック

- ・ ゴールエリアがないので、ペナルティーエリア内よりのスタートになる。

12 コーナーキック

- ・ タッチラインとゴールラインの交差する点上に置いて蹴る。直接ゴールすると得点と認められる。
- ・ 相手側競技者はボールから3m以上離れなければならない。

13 その他

- ・ ペナルティーエリア内でもシュートはできる。
- ・ オフサイドはない。
- ・ キックオフからの直接ゴールは認めない。**相手チームのゴールキックで再開する**

上記記載事項の他は、第71回市民大会Ⅲ部大会要項および昭島市少年サッカー大会要綱に記載の通りに大会を運営する